

小学校編
テーマ2

宿題ちゃんとしてるとおもってたのに…

ねらい	学校生活からみえてきた子どもの様子を題材に、学習習慣定着に向けた家庭での取組について考える。
-----	--

流れ・時間	主な活動	留意点
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ○進行役の自己紹介 ○ワークのルールを説明 ○アイスブレイク <ul style="list-style-type: none"> ・グループわけ ・自己紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ○温かい雰囲気をつくるよう意識する。 ○アイスブレイクを行うかどうかや自己紹介の長さは、全体の時間をふまえて自由に設定する。 ○進行役個人の見解に基づくアドバイスは避ける
展開 (10分)	<p>ワーク1</p> <p>個人 当てはまるものについてワークシートの番号に○をつけ、それ以外のはワークシートに書き出す</p> <p>グループ 状況を出し合う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○それ以外のものも含めて出し合わせる。 ○他の人の状況を聞いて、新たに思いついたことがあれば、出してもらう。
(10分)	<p>ワーク2</p> <p>個人 子どもの姿を思い出しながらワークシートに記入する</p> <p>グループ 気付いたことを話し合う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもの姿を思い出しながら記入するよう伝える。 ○子どもの姿は多様であること、共通する部分はないかを考えながら意見交換を行う。 ○意見交換のあと、データによる現状を情報として共有する。
まとめ (20分)	<p>ワーク3</p> <p>個人 思ったことをワークシートに記入する</p> <p>グループ 思ったことを話し合う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭学習を定着するためにできそうな取組や保護者が関われることを考えるよう投げかける。 ○意見交換することで、さらに各自が考えを広げたり、新たな気づきを持ったりできるような場にする。 ○家庭に持ち帰って、子どもとともに家庭学習の持ち方について話し合い、家庭学習が定着するように話し合う。一週間後に一緒に様子を振り返ることを確認する。 ○取組などをつくることだけが大切なのではなく、保護者と子どもが話し合いを通して、取組の必要性をともに考えることが大切であることを伝える。